



まほうポイント 

絵で見せて、音で区切る

2・3歳くらいだと、言葉をかけて100%理解させることも「次を考えながら行動」させることも難しいですね。予定通り進めるために、大人たちはいつも頭がフル回転…。

そんなとき、子どもにも予定表を作っておくことで『もしかして、これはぼくの（わたしの）予定?』なんて思うかも…。お気に入りのケースやキャラクターなんかも貼っておくと気に入ってる持ち歩いてくれたりするかもしれませんね。まだまだ文字は読めない年の子には、絵や写真と文字と一緒に書いておくと、文字の勉強にもなりイメージもしやすく理解が早くなります。

予定表に注目してもらうには、**キッチンタイマーなどを使って「ピピッって鳴ったら次の予定だよ」**なんて伝えると、気持ちの切れ目を作ることができます。終わったら自分で剥がすと、今何をしているのかがよりわかりやすくなりますよ。具体的な方法はLINEで提示していきます。

A cartoon illustration of a young girl with brown hair and two yellow stars on top. She is smiling and holding a white rectangular sign with a yellow smiley face on it. A pink speech bubble above her contains the Japanese text "簡単な絵で十分です！". To the left of the girl are five icons with labels: a bathtub (おふろ), a bowl (ごはん), a swim ring (さんぽ), a car (おでかけ), and a toothbrush (はみがき). The background has vertical lines representing rain.

この資料の作成は、長野県地域発元気づくり支援金を活用しました。

まほうの子育てプロジェクト 気軽に相談LINE @hrd5791p →

制作：まほうの子育てプロジェクト（たんと。（飯島）tel.0267-68-7977）
制作協力：たんと、でじたる屋 www.dj-tanpo.com

佐久地域の
相談窓口

さく発達相談支援センター
TEL 0267-72-1122

